

不思議の国きてね♡

まんがの魅力を鳥取のまちおこしに生かし、まんが文化を世界に発信しようという「国際まんが博」が4日、開幕した。鳥取市布勢の県民体育館であった中核イベント「とっとりまんがドリームワールド」の開幕式では、県がうたう「まんが王国」の「王女」に即位したタレントのトリンドル玲奈さんが初めて「お国入り」。開幕に花を添えた。

まんが博開幕

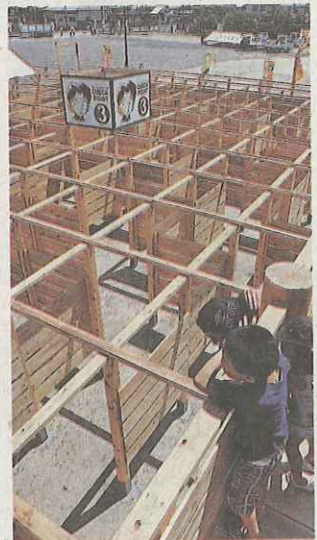
催し多彩 華やかに

まんが博は11月に米子市である「国際マンガガサミツト」に合わせ、平井伸治知事の肝いりで開催。水木しげる、青山剛昌、谷口ジロの3氏ら著名な漫画家を輩出した鳥取をPRしようとして、県は約10億円を投じ、全国でも珍しい「まんが王国官房」という組織も設けて、準備を進めてきた。

「ドリームワールド」は鳥取(8月4～14日)、倉吉(9月7～23日)、米子(10月20日～11月11日)の3市を巡回。式で執事に扮した平井知事は「これからアニメや漫画文化が日本の伝道師として世界中にアピールする時代。その最先端の扉を山陰鳥取から開いていきたい」と宣言。トリ



国際まんが博の開幕に合わせて「お国入り」した王女のトリンドル玲奈さん(手前右)と執事役の平井伸治知事(同左)＝鳥取市内



「名探偵コナン」をテーマにした巨大迷路＝北栄町由良宿

ンドルさんは「子どもから大人までが楽しめるイベント。多くの方に来てほしい」と話した。

水木、谷口、青山3氏の漫画家としての足跡や原画を紹介するコーナー「3巨匠の世界」や、作画を再現し、まんが作りに触れる「まんがワークショップ」などの展示や体験教室が目白押し。来場者がまんがの世界に入り込んで写真を撮影できる「まんがフォトブース」は開幕直後から長蛇の列ができた。このほか、青山さんのふるさと北栄町では、「名探偵コナン」をテーマにした約800平方メートルの巨大迷路が登場。県内各地で約140のイベントが予定されている。県は11月25日までの期間中、約300万人の来場を見込む。

(山崎聡、佐藤寛敏、宋潤敏)
デジタル版に動画